



Admissions Center
早稲田大学 入学センター

世界的に活躍している教授陣から直接学べ高い
レベルの研究ができることが魅力



高校時代から数学が好きで、人工知能や機械学習の研究に興味がありましたが、どのような分野を専攻するかは迷っていました。早稲田の基幹理工学部は、1年次に応用数理、機械、情報といったさまざまな分野の基礎を固めた上で、自分に合った学科を選択できるのが私にとって魅力的でした。現在は情報理工学科で、人工知能などの研究に必要なプログラミングや数理科学、コンピュータの内部構造などについて学んでいます。学部には世界的に活躍している教授が多く、世界最高峰の計算機学会（IEEE）の日本人初の会長である笠原博徳先生の授業も受けています。また、TwitterのCEOなど、国内外の企業のトップや著名な方からの講義や講演が受けられるのも早稲田ならではの魅力です。3年次からは研究室を選ぶためのプロジェクト研究が始まりますが、2年次の夏休みには生体生命情報学や画

像認識など、興味のある研究室の先生に直接連絡を取って研究の様子を見学しました。将来どの研究室に所属して何を研究するか、今のうちからじっくりと考えていきたいと思っています。また、1年次にはアメリカの大学に短期留学しましたが、再び留学して専門の研究分野を学びたいと思っています。

横田 涼介 Yokota Ryosuke

東京都・成城学園高校出身

基幹理工学部 情報理工学科2年

※掲載情報は2017年度内の取材当時のものです。

03

JULY

2018

◆ Tags

学生の活躍